

## Outlook2016 の変更設定

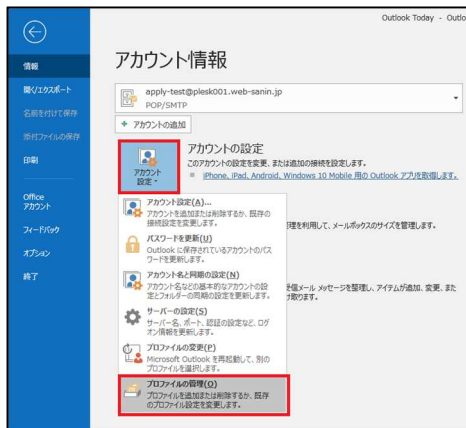
株式会社松江情報センター

Microsoft Outlook 2016 のメール設定変更方法を解説致します。  
設定にあたり弊社発行の「メール設定内容のご案内」をご準備下さい。

1. Outlook 2016 を起動します。
2. Outlook 2016 メニュー左上の「ファイル」を選択します。



3. [アカウント情報] 画面が表示されます。  
[アカウント設定] - [プロファイルの管理(0)] をクリックします。



4. [ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合には [はい] をクリックします。



5. [メール設定] 画面が表示されます。  
[電子メール アカウント] をクリックします。

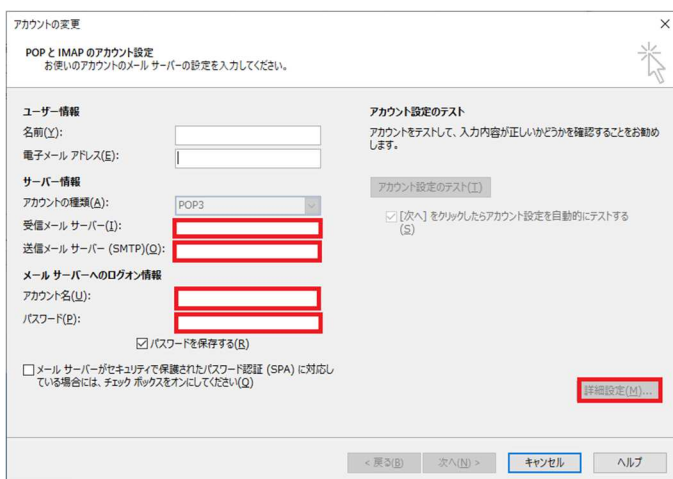


6. 変更するアカウントを選択し、「変更」をクリックします。



7. 下記画面が表示されます。

赤枠の内容を修正後、「詳細設定」をクリックします。



#### ユーザー情報

- ・ 名前 送信者として相手に通知したい名前を設定します。
- ・ 電子メールアドレス メールアドレスです。

#### サーバー情報

- ・ アカウントの種類 [POP3] と表示されていることを確認します。  
※ [POP3] 以外の場合は、登録からやり直してください。
- ・ 受信メールサーバー 設定書に記載されている受信メールサーバを入力します。
- ・ 送信メールサーバー (SMTP) 設定書に記載されている送信メールサーバを入力します。

#### メール サーバーへのログイン情報

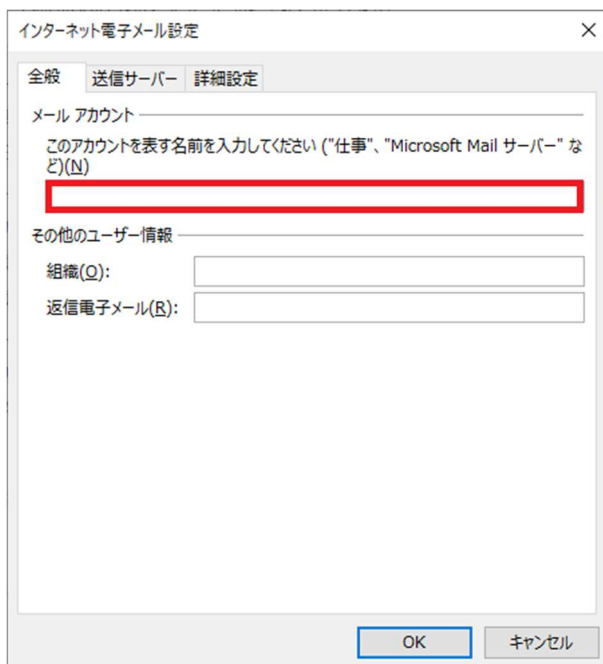
- ・ アカウント名 設定書に記載されているメール ID を入力します。
- ・ パスワード 設定書に記載されているメールパスワードを入力します。
- ・ パスワードを保存する

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、  
チェック ボックスをオンにしてください

(チェックしない)

8. [詳細設定] 画面

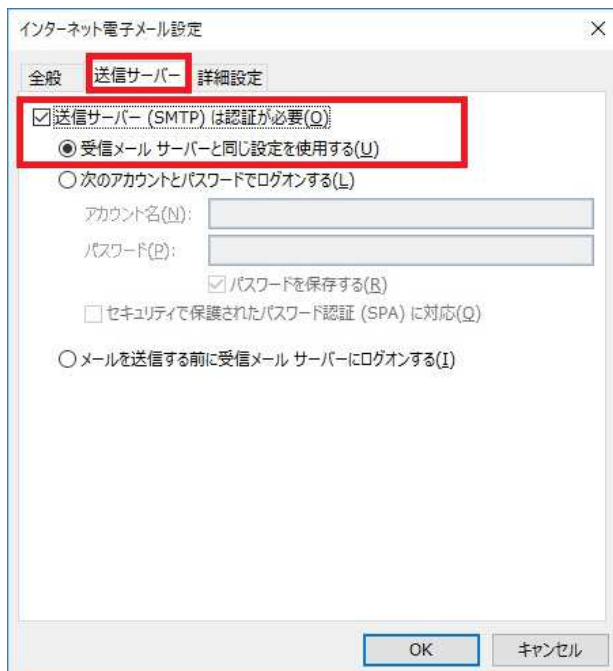
[このアカウントを表す名前を入力してください]に、このアカウントの表示名が入力されていることを確認します。



The screenshot shows the 'インターネット電子メール設定' (Internet Email Settings) dialog box with the '詳細設定' (Details) tab selected. The 'メール アカウント' (Email Account) section has a text box containing the display name, which is highlighted with a red rectangle. Below it, the 'その他のユーザー情報' (Other User Information) section has input fields for '組織(O):' (Organization) and '返信電子メール(R):' (Reply Email).

9. [送信サーバー] をクリックします。

[送信サーバー (SMTP) は認証が必要]がチェックされ、[受信メール サーバーと同じ設定を使用する]が選択されていることを確認します。



The screenshot shows the 'インターネット電子メール設定' (Internet Email Settings) dialog box with the '送信サーバー' (Send Server) tab selected. The '送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)' (Send Server (SMTP) requires authentication) checkbox is checked and highlighted with a red rectangle. Below it, the '受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)' (Use the same settings as the receive mail server) radio button is selected. Other options include '次のアカウントとパスワードでログインする(L)' (Log in with the next account and password), 'アカウント名(N):' (Account name), 'パスワード(P):' (Password), 'パスワードを保存する(R)' (Save password), 'セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)' (Support for security protected password authentication (SPA)), and 'メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(L)' (Log in to the receive mail server before sending mail).

10. [詳細設定] をクリックします。  
赤枠の内容を修正後、「OK」 をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(Q): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

#### サーバーのポート番号

- ・ 受信サーバー (POP3) 995 を入力
- ・  このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 (チェック)
- ・ 送信サーバー (SMTP) 465 を入力
- ・ 使用する暗号化接続の種類 [SSL/TLS] を選択

#### 配信

配信設定はご利用状況に合わせて設定します

- ・  サーバーにメッセージのコピーを置く
  - ・  サーバーから削除する チェックする
- 3～14 日後に設定 (メール量に応じて)
- [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除

11. [アカウントの変更] 画面に戻ります。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする] にチェックが入っていることを確認し、[次へ] をクリックします。

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前(N):  
電子メール アドレス(E):

サーバー情報  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メールサーバー(I):  
送信メールサーバー (SMTP)(Q):

メールサーバーへのログイン情報  
アカウント名(U):  
パスワード(P):  
 パスワードを保存する(S)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
アカウント設定のテスト(I)  
 ... [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

12. 設定したアカウント宛にテストメールが送信されます。

[状況] 欄に [完了] と表示されましたら、[閉じる] をクリックします。

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続行してください。 中止(S)

閉じる(C)

タスク エラー

タスク	状況
✓ 受信メールサーバー (POP3) へのログイン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

テストメールが送受信ができない場合、[閉じる] をクリックし、再度設定を確認してください。

13. [すべて完了しました] と表示されましたら、[完了] をクリックします。

以上で設定は完了です。

14. 「その他」

メールの送受信時に下記警告画面が出る場合は項番 15 で設定した「メール送信サーバ」及び「メール受信サーバ」をご確認下さい。

インターネットセキュリティ警告

接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を使用しています。  
対象のプリンシパル名が間違っています。

証明書の表示(Y)...

このサーバーの使用を続けますか?

はい(Y) いいえ(N)